イオン北海道㈱（札幌市）

「電気使用量しわとりグラフ」で日々の電気使用量を進捗管理、電気使用量削減（CO2削減）

取組の概要

- 環境負荷削減の一環として「環境方針」を策定し継続して省エネ・省資源に取組む。
- 省エネに対しての取組み事項の事例として電気使用量の推移が昨年と比較してどうなっているのかを把握するため、グラフを使用して進捗管理。
- 具体的な節電対策は、冷ケース、照明、空調を中心としたガイドラインをもとに、各店舗がお客様に迷惑をかけないよう配慮した上で、実施。

■「電気使用量しわとりグラフ」による管理

月間の電気使用量について、前年実績と今年の目標、実績を、日別に累計でグラフにすることで、昨年との比較や目標に対する進捗状況をわかりやすく整理。

各店舗の進捗状況を、毎週報告を受けて、改善度合いの確認を行いながら、月間の目標達成に向けて必要な対策を実施。

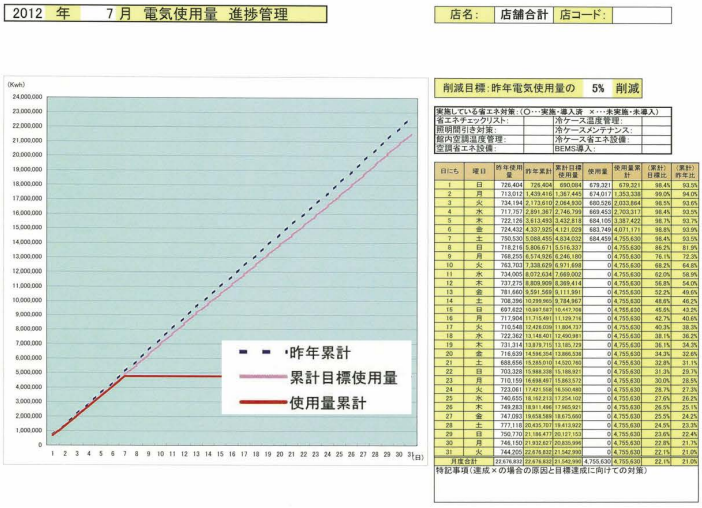
■冷ケースの節電

防露ヒーター、コンプレッサーを10分に1回停止しているほか、冷ケース上部にオーバーキャノピー照明を取り付けることで、各棚の照明を間引き。

■照明の節電

ダウンライトを150W、250Wから70～150Wに更新したほか、店舗の天井照明の間引きや消灯を実施。

また、一部店舗においてスポットライトのＬＥＤ化を実施。



▲「電力使用量しわとりグラフ」。日別の電力使用量の前年実績と今年の計画、実績を累計することで、進捗状況をわかりやすく整理している。

オーバーキャノピー照明を設置店舗は冷ケースの棚板照明を消灯しております。

節電・省エネ効果

【事業費総額 約　0　万円】

	エネルギー使用量（原油換算kl）	電力使用量（千kWh）	使用電力（kW）
取組前	58,273	174,719	53,613
取組後	54,512	164,586	51,778
削減率	6.5%	5.8%	3.4%

※平成22年度と平成23年度の比較。使用電力は、平成22年度と平成23年度の全社のピーク時電力の比較。

ここもポイント

- 平成２３年度はピーク時電力を3%強、エネルギー使用量を6%強削減。さらに、平成２４年度も新たな節電項目を設定して、節電の取組を実施。

▲お客様に不便をかけない範囲内で照明の間引きなどを実施。

企業概要

AEON イオン北海道株式会社

イオン北海道㈱

■所在地：札幌市白石区本通21丁目
■代表者：代表取締役　社長　星野　三郎
■業　種：小売業
■問い合わせ先：総務部
■電話番号：011-865-4120
■URL：http://www.aeon-hokkaido.jp/